



おうちで楽しくすごそう！②

～夢中になる本を見つけよう～

令和2年4月24日号

長い休みになっています。毎日読書をしている人も多いはず。そこで、先生は、読書を楽しむ方法を紹介します。それは、ずばり、夢中になる本を見つけることです。「おもしろそうだな。」

「読んでみようかな。」と選んだ本も、少し読んでみてやっぱりつまらない、読んでいるうちに居眠り・・・なんてこと、先生もしょっちゅうです。でも、「おおっ、これは！」という本を見つけると時間なんて関係ない、一気に読んでしまいます。さらに、同じシリーズもの（何冊も続きがある本）も読みたくなります。同じ作者（本を書いた人）の別の本にも興味がわいてきます。そんな本を見つけよう。今まで、先生が夢中になった本をいくつか紹介します。

このページは、石倉教頭先生が作りました。



今でも読みたくなる絵本

☆「おまえうまそうだな」作：宮西 達也

一見怖そうなティラノザウルスだけど、実は心やさしくて涙もろい恐竜のお話。



☆「のはらうた」作：くどうなおこ

虫や花などの生き物になりきって書かれています。詩集。作者（詩を書いた人）名もおもしろいよ。



とういうわけで、先生もくどうなおこになりきって右のような詩を書いてみました。

先生の家には、かめむし（へくさんぼ）がいっぱいいます。掃除をするたび、窓を開けるたび、窓のわくにへばりついている、カーテンの後ろにかくれているへくさんぼを見つめます。（1匹や2匹じゃないよ！！）

そこで、毎日見ているへくさんぼの様子をいくつかメモ用紙に書いてみました。その後、その言葉を並び替え、繰り返しの言葉を入れたらできあがり！

意外とかんたん。みなさんも、生き物の様子をじっくり観察して、なりきり詩を書いて見よう。

書けたら、先生にみせてね、まってるよ！

どれもシリーズものです。

大人になってから、はまっている本

☆しゃばけシリーズ 作：畠中 恵
江戸の廻船&薬種問屋の一人息子一太郎と怪たちが江戸で起こる難事件を解決していく話。新作が発売されるたびに、お小遣いから買っています。

かめむし 草太

ぼくは かめむし

あたたかいところが 大すきさ

きれいな空気が 大すきさ

そんなぼくには 武器がある

ブーンブーン飛行と きょうれつガス

そんなぼくを きらいな人もいっぱいいる

お願いだから

ぼくを見つけたら そっと何かにつかまらせて

やさしく避難させてね

いつもは

見つからないように

カーテンの後ろに かくれているから

ぼくはかめむし

豊かな自然が 大すきさ

